



2025 第1回推進チームを開催しました！

- ・開催日時 令和7年8月2日(土)
13時30分～16時30分
- ・開催場所 金剛連絡所2階ホール
- ・参加者数 18人(欠席者MTG：2人)

- ・実施内容 1. 開会あいさつ、趣旨説明
2. ウォーカブルKONGOの取組説明
3. 参加者自己紹介・質疑等

休憩

- 4. ワーク1：全体の成果と個人の目標の設定
- 5. ワーク2：企画づくりのフレームワーク(グループでの意見交換)
- 6. 各グループの発表・とりまとめ
- 7. 今後について
- 8. 閉会



富田林市では、「金剛駅周辺まちなかウォーカブルビジョン」に基づき、居心地が良く歩きたくなるウォーカブルなまちづくりを進めています。

金剛駅周辺でのウォーカブルなまちづくりとは？

お気に入りの場所とそこで過ごす楽しい時間、新たな出会いと交流など、金剛地区に「目的地」が増え、多様な「アクティビティ」(行動・活動)がまちなかにあふれることで、暮らしの豊かさと楽しさを+ (プラス) できるまちをめざします。

〇めざすまちの姿 +1 (プラスワン) が生まれる、見つかる！

※お気に入りの目的地となるための「まちなかの居心地の良さ」があること、そこへアクセスするための「快適な歩行環境・回遊性」があることで、市民や来街者にとって、暮らしの豊かさと楽しさを+ (プラス) できるまちが実現できます。

ウォーカブル
KONGO

詳しい活動内容についてはInstagramにて



富田林市HP

金剛駅周辺のウォーカブルな空間づくりの取り組みについて



ワーク1 個人の目標と全体の成果を考えました！

①個人の目標（抜粋）

- ・富田林の人々とつながりを増やす！仲良くなる。
- ・より多くの子もたちに人とかがわる楽しさを感じてもらう
- ・誰でも気軽に音楽ができる街にしたい
- ・金剛地区に住んでいる外国人たちと仲良くなる
- ・つながりチームのSNS運営者を増やしたい！活動を通じて仲間を増やしたい！
- ・富田林市をモルックの街へ！世代間をこえた交流の場を広げたいです。
- ・福祉委員のやっているイベントをウォーカブルを通じて知ってほしい
- ・障害をもった方と一般の方とのつながり、障がい者への理解を深める



②全体の成果（2025年こんな成果を達成したい！）についての意見(抜粋)

来場者数・認知度

- ・来場者を2日間トータルで25%増加させよう！！
- ・前年度よりも多くの人に来てもらって、ただのイベントではなく、社会実験の意味（なぜイベントをしているのか）を知ってもらおう。
- ・色々な方へのアプローチができると良い

関心・参加意欲の向上

- ・ウォーカブルの取組でたくさんの人に興味を持ってもらう。「自分もやってみたいな」と思ってもらう
- ・多くの人＝老若男女に見て参加してもらおう→参加型ステージ
身近に音楽を感じてもらう
- ・次回の推進チームに参加したい人を10名増やす

つながり・交流・SNS

- ・多様な文化の交流ができる
- ・アートを通してつながりを増やす
- ・フォロワー1000人

売上の向上

- ・富田林の名産で売り上げを作る！
- ・全体の売上を20～30%向上させる

プログラム

- ・アクティビティを15～20まで増やす！

ワーク2 企画のタネ（5W1H）考えました！

意見の抜粋

	Aさん	Bさん	Cさん	Dさん	Eさん
What	カラフルなりぼんをふれあい通りに約20mくらいにぶら下げる	フィンランド発祥のスポーツモルック無料体験会	・地域地産のカフェ ・コーヒードリンク ・デザート系	音楽ステージ	仲間づくりワークショップ（内容は未定）
Who	・アートチーム ・ボランティア募集する	富田林モルック協会役員・協会員3～5名	伏山台校区福祉委員会	・やりたいエネルギーがある人 ・受け身にならない	自分と仲間（金剛で仲間づくりに関心を持つ方）
Why	・カラフルな通りを可視化するため ・歩くのが楽しくなる	・モルックを楽しむ ・誰もが楽しめるスポーツ下の健康維持	地域の方々にたくさん参加していただき、盛り上がる低価格で提供したい。（キッチンカーと比べて）	金剛駅前が常に音楽がある空間作りのため→人とのつながり	金剛駅周辺を活性化する仲間をつくるため
When	24日・25日 ・ライトアップしたい ・太陽光パネルを使って光を当てる	・できれば2日間 ・1日の場合は10/25（土）	・24日17時～20時 ・25日11時～15時	・2日間時間が許す限り ・荒天の順延なし（ステージチーム）	・24日17時～21時 ・25日11時～16時
Whom	全市民	・オープンストリートに参加されるすべての方 ・モルックに興味のある方	・地域住民 ・地産→地域外の方々にも参加していただきたい思い	金剛駅を利用する人、通過する人、住んでいる人	若年層～子育て世代（学生にも向けたい）
How	・ひも ・ライト ・りぼん	・9m×8mのモルックコート（もっと小さくても可） ・人工芝や土のグラウンド	・テント1本 ・机3台 ・椅子3脚	・機材 ・電源 ・照明	・紙とペン ・チラシ ・照明